国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

TEC-FORCE
Technical Emergency Control FORCE
国土交通省

令和８年　９月１０日
東 北 地 方 整 備 局

青森県鰺ヶ沢町の大規模法面崩壊調査に東北初の TEC-FORCE アドバイザー派遣

～原因調査及び復旧工法について技術的助言～

令和 8 年 9 月 2 日からの秋雨前線による降雨により甚大な被害が発生した鰺ヶ沢町に対し、東北地方整備局では TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣して被災状況調査を継続していますが、大規模な法面崩壊が確認されたため、東北初となる TEC-FORCE ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰを派遣し、被災箇所の原因調査と復旧工法について、技術的助言をいただきます。

〇派遣目的：法面崩落原因調査及び復旧工法の技術的助言

〇活動地区：青森県鰺ヶ沢町（あじがさわまち）中村町上清水崎（なかむらまちかみしみずざき）　地内
　集合場所：鰺ヶ沢町役場（別添参照）

〇派遣構成：TEC-FORCE アドバイザー

弘前大学　大学院

理工学研究科　講師　佐々木（ささき）　実（みのる）

〇派遣期間：令和８年９月１１日（金）
　役場集合時間：１４：００
　（移動時間）：　３０分　（※各自、車で現地へ移動）
　現 地 調 査：１４：３０～１６：３０

※TEC-FORCE ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰとは、技術的判断が難しい事案に即応するため、被災地で学識者から速やかに技術的助言をいただく、新たな枠組みです。

〈発表記者会〉青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【問い合わせ先】
東北地方整備局　防災対策技術分析官　三浦　猛　（内線 2125）
災害対策マネジメント室長　金　真一郎（内線 2181）
住　所：仙台市青葉区本町 3-3-1　仙台合同庁舎 B 棟
電　話：022-225-2171（代表）

別添

青森県鰺ヶ沢町　TEC-FORCEアドバイザー派遣　現場集合場所



出典：地理院地図に集合場所等を追記して掲載

TEC-FORCEの増強と多様な主体との連携による新たな応援体制の構築

国土交通省

参考

～大規模広域災害に備え、災害対応力を格段に引き上げ～

○TEC-FORCEは平成20年の発足以来、東日本大震災や西日本豪雨など**様々な災害における現場対応を積み重ね、蓄積した知見を次なる災害対応に活かすことで着実に備えを充実**してきた。

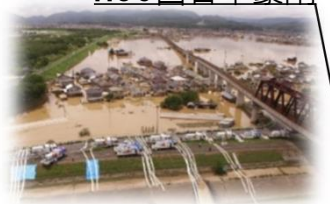
○能登半島地震等の経験も踏まえ、**気候変動により激甚化・頻発化する水災害**や**切迫する南海トラフ地震等の大規模広域災害**に対応するためには、**現在の災害対応力を格段に引き上げることが必要**になる。

○**国土交通省の持つ現場力・総合力を活かした被災自治体への応援の強化に向け、TEC-FORCEの増強と行政機関・民間企業・学識者などの専門性を持った多様な主体との更なる連携強化による新たな応援体制**を構築していく。

R6能登半島地震



H30西日本豪雨



H28熊本地震



国土交通省
TEC-FORCE

《学識》
大学など

《民間》
建設業など

H20発足

H23東日本大震災



R1東日本台風



南海トラフ地震等の
大規模広域災害

《民間》
TEC-FORCE
パートナー

国土交通省
TEC-FORCE
＋
TEC-FORCE
予備隊員

《行政》
都道府県等

《学識》
TEC-FORCE
アドバイザー

新たな応援の枠組み

《TEC-FORCE予備隊員》

専門的な知識を有する民間企業等の人材をTEC-FORCE隊員として非常勤雇用する制度の創設により、人員体制を強化。

《TEC-FORCEパートナー》

民間企業等との災害協定の拡充により、広域的な被災自治体応援においてもTEC-FORCEと一体的に活動できる体制を確保。

《TEC-FORCEアドバイザー》

学識者の方々から災害対応の技術的助言を得る枠組みの創設により、技術的判断が難しい事案に対応する体制を確保。

《都道府県等との連携》

平時から、都道府県等の危機管理部局や土木部局等との合同研修等による連携を強化することにより、被災地における一体的な活動を促進。

TEC-FORCEの増強と多様な主体との連携による新たな応援体制の構築

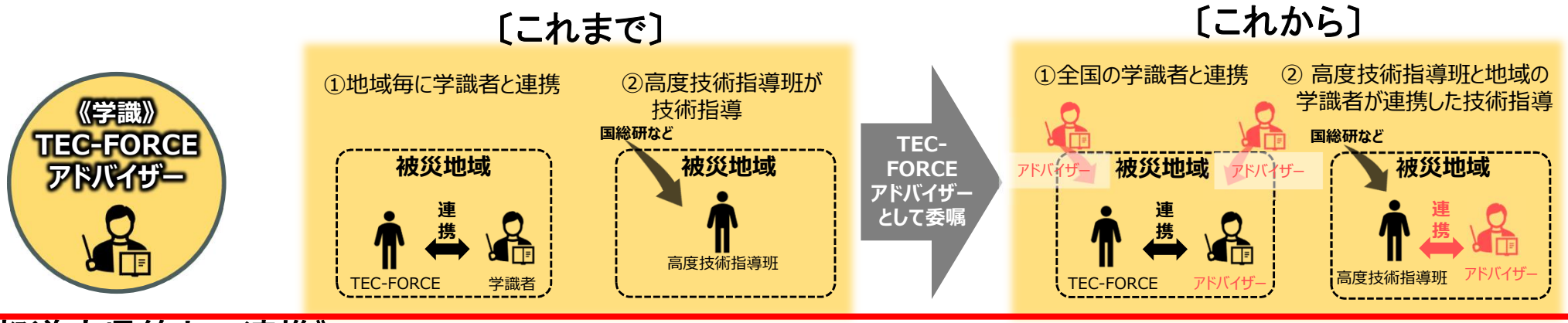
国土交通省

参考

～大規模広域災害に備え、災害対応力を格段に引き上げ～

《TEC-FORCEアドバイザー》

○大規模広域災害の発生時には被災箇所が膨大となるなか、後発災害に備えるための災害応急対策や早期復旧に向けた技術的助言のニーズが高まることが想定され、これらのニーズに迅速に応えるためには、多くの学識者の協力が不可欠。
○このため、**被災地で学識者から速やかに技術的助言をいただく新たな枠組み「TEC-FORCEアドバイザー制度」を創設**し、事前に委嘱することで技術的判断が難しい事案に即応する体制を確保。
○また、**地域の学識経験者との連携の強化により、大規模広域災害時のみならず災害時のTEC-FORCE高度技術指導班による活動がより円滑かつ効果的に**なることも期待される。



《都道府県等との連携》

○**都道府県等の危機管理部局や土木部局等との連携を強化し**、大規模災害時に**TEC-FORCEと都道府県等が公共土木インフラなどに係る災害対応（被災状況調査等）において協働できるよう**、以下の取組の促進により応援体制を強化。
〔要請者〕市区町村等は、国土交通省に加え、**協定等の枠組みにより都道府県等に派遣要請を行うことを想定した受援計画策定等を検討。**
〔応援者〕TEC-FORCEと都道府県等の土木部局が、被災地において**連携して自治体応援が行えるよう平時から研修・訓練等を実施。**

